

国立精神・神経医療研究センターで「職域における認知行動変容アプローチの検証:AIを活用したデジタルメンタルヘルス支援システム(KOKOROBO)を用いたクラスターランダム化比較試験の研究」に試料・情報を提供いただいた方へ(ご参加いただいた方へ)

このたび、上記研究に関連して取り扱う情報(AI認知行動療法プログラムを通じて入力されたテキストデータ)について、国の定める倫理指針に基づき、研究参加者の皆様に研究の概要および情報の取扱いを公開いたします。

本公開により、対象となる方に新たな負担や制限が加わることはございません。なお、ご自身の情報の取扱いについてご不明点がある場合、またはご希望がある場合は、下記の問い合わせ窓口までご連絡ください。連絡されたことにより、対象となる方が不利益を受けることはございません。

1. 対象となる方

職域における認知行動変容アプローチの検証:AIを活用したデジタルメンタルヘルス支援システム(KOKOROBO)を用いたクラスターランダム化比較試験の研究に参加された方

研究課題名: 職域における認知行動変容アプローチの検証:AIを活用したデジタルメンタルヘルス支援システム(KOKOROBO)を用いたクラスターランダム化比較試験 (承認番号: 取得後に追記予定)

研究責任者: 国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター・センター長 久我 弘典

該当の期間: 研究開始日~2030年3月

2. 利用又は提供する試料・情報等と取得方法について

<取得する情報等>

本研究において利用又は提供する情報は、AI認知行動療法プログラム『こころコンディショナー・プラス』を通じて研究参加者が入力したテキストデータ(相談内容、回答内容等)です。

<取得方法>

研究参加者が、研究参加に同意した上で、AI CBT『こころコンディショナー・プラス』を利用する過程において、自発的に入力した内容を取得します。

本研究では、音声データや画像データ等は取得せず、テキストデータのみを対象とします。

3. 試料・情報の利用目的及び利用方法

本研究では、軽症から中等症の抑うつ・不安症状を有する方を対象として、AI認知行動療法プログラム『こころコンディショナー・プラス』を用いた介入を実施し、その有効性および安全性を検証することを目的

としています。

また、本研究において取得されたテキストデータは、研究目的である心理的アウトカムの評価に用いられるほか、AI CBT『こころコンディショナー・プラス』の運用主体により、応答内容および支援の質の向上を目的とした機械学習に利用される可能性があります。

AI CBT『こころコンディショナー・プラス』は、NEC ソリューション・イノベータにより運用・管理されています。システムの利用に伴う個人情報の取扱いについては、運営主体が公表している方針を踏まえ、適切な安全管理措置のもとで管理されます。

利用にあたり、システム上の認証および連絡のためにメールアドレスの登録が必要となりますが、メールアドレスは当該目的のために使用され、研究データの解析や機械学習には利用されず、研究目的で扱うテキストデータとは分離して管理されます。

テキストデータの機械学習への利用を行う場合には、研究計画に従い、直接的に個人を特定できる情報は削除又は加工処理を行い、特定の個人が識別されない状態で取り扱います。

また、これらの情報は、適切な安全管理措置のもとで管理され、研究目的およびシステム品質向上以外の目的で利用されることはありません。

4. 利用又は提供を開始する予定日

研究開始日を予定しています。

5. 問い合わせ窓口

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記問い合わせ担当者までお問い合わせください。

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター
認知行動療法センター 研究開発部長 伊藤正哉
電話番号: 042-341-2712 (内線 3606)
e-mail: masayait※ncnp.go.jp (「※」を「@」に変更ください。)